

## FHD見張隊pro 安全上のご注意



この度は、「FHD見張隊pro」（以下、本製品）をご購入いただき、誠にありがとうございます。  
本装置をご使用になる前に本紙をよくお読みください。本装置は精密機器であり慎重な取り扱いが必要です。  
カメラを設置する際、地域の条例やガイドラインに従って設置してください。撮影箇所により、許可・届出等が必要な場合があります。

### ■ 安全に正しくお使いいただくために

本紙および製品の表示では、製品を安全にお使いいただき、ご使用になる方や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次の用になっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。




#### ● 表示の説明

誤った取り扱いをしたときに生じる危害、障害の程度を区分し説明します。


	<b>警告</b> この表示の注意文を無視して誤った取扱いをすると、「死亡または重症を負う可能性が想定される」内容を示しています。
	<b>注意</b> この表示の注意文を無視して誤った取扱いをすると、「損傷を負ったり物的損害が想定される」内容を示しています。
<b>お願い</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、本装置の本来の性能を発揮できない、または、機能停止をまねく内容を示しています。


#### ● 図記号の説明

お守りいただく内容の種類を絵記号で区分し説明しています。

	○記号は、してはいけないこと「禁止」を示します。
	●記号は、しなければならないこと「指示」を示します。
	△記号は、注意を促す内容を示します。

#### ● 設置場所について


	<b>警告</b> <ul style="list-style-type: none"><li>●不安定な場所、振動の多い場所、強度の弱い壁への設置禁止 カメラを取り付けても十分に支えられる壁面しっかりと取り付けてください。落下する恐れがあり、破損やケガの原因となることがあります。</li><li>●壁面内の配線や配管（ガス管・水道管等）に注意 ネジなどで配線や配管を傷つけると、火災・感電の原因となります。</li><li>●湿度の高い場所への設置禁止 風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは使用しないでください。火災・感電の原因となります。</li><li>●本装置は日本国内で使用する 本装置は日本国内専用です。国外で使用すると火災や感電の原因になります。また、他国には独自の安全規格が定められており、本装置は適合していません。</li></ul>
--	--

	<b>注意</b> <ul style="list-style-type: none"><li>●モルタル塗装部への設置 穴開けにより、古い壁が落ちることがありますので、注意して穴開けをしてください。</li><li>●火気のそばへの設置禁止 本装置や電源ケーブルを熱器具等の発熱する物に近づけないでください。カバーや電源ケーブルの被覆が溶けて、火災・感電・故障の原因となることがあります。</li><li>●直射日光、高温の場所への設置禁止 直射日光の当たるところや、高温のところには置かないでください。内部の温度が上がると、火災・故障の原因となることがあります。</li><li>●油飛びや湯気が当たるような場所への設置禁止 調理台のそば等油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電となることがあります。</li><li>●不安定な場所への設置禁止 ぐらついた台の上や傾いたところ等、不安定な場所に置かないでください。また、本装置の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。</li><li>●重電機器・電磁波発生機器の近くへの設置禁止 業務用洗濯機、工作機械、電動機などの重電機器、電磁波の発生する機器の近くに設置しないでください。また、上記と同じ電源元から電源を供給しないでください。ノイズの影響を受けて異常が発生するおそれがあります。</li></ul>
--	--


<b>お願い</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>●本装置を正常にまた安全に使用していただくために、次のようなところへの設置は避けてください。<ul style="list-style-type: none"><li>・ほこりが多い場所</li><li>・極度に振動が激しい場所</li><li>・気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所</li><li>・強い磁界を発生する装置などが近くにある場所</li><li>・極度に高温や低温になる場所</li></ul></li><li>●家電機器（AV機器/調理機器/空調機器など）から離して設置してください。テレビ等のリモコンを本装置に近くで操作すると、誤動作するおそれがあります。</li></ul>
------------	--


#### ● 使用について

##### (1) こんなときは


	<b>警告</b> <ul style="list-style-type: none"><li>●発煙への対処 万一、煙が出ている、異臭がする等の異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに本装置の電源コードをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから、ご購入店が弊社に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。</li><li>●水が装置内部に入った場合の対処 万一、内部に水が入った場合は、すぐに本装置の電源コードをコンセントから抜いて、ご購入店が弊社に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。</li><li>●電源アダプタ、電源コードが傷んだ場合の対処 電源アダプタ、電源コードが傷んだ状態（芯線の露出・断線等）のまま使用すると、火災・感電となります。すぐに本装置の電源コードをコンセントから抜いてご購入店が弊社に修理をご依頼ください。</li></ul>
---	--

##### (2) 電源について


	<b>警告</b> <ul style="list-style-type: none"><li>●家庭用電源以外の禁止 AC100V 家庭用電源以外では絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となります。</li><li>●電源アダプタ・電源コード 専用の電源アダプタおよび電源コード以外は絶対に使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。</li><li>●電源アダプタ・電源コードの取扱注意 電源アダプタ・電源コードを傷つけたり、分解したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、加熱したりすると損傷し、火災・感電の原因となります。</li><li>●ぬれた手でのご操作禁止 ぬれた手で電源コードを抜き差ししないでください。感電の原因となります。</li><li>●たこ足配線の禁止 分岐ソケットを使用した、たこ足配線はしないでください。火災・感電の原因となります。</li></ul>
---	---

	<b>注意</b> <ul style="list-style-type: none"><li>●電源コードの取扱注意 電源コードを抜くときは、必ずプラグ本体を持って抜いてください。コード部を引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。</li><li>●乗ることの禁止 本装置に乗ったり、こしかけたり、すわったり、よりかかたりしないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれてけがの原因となることがあります。</li></ul>
---	---

##### (3) 禁止事項について

	<b>警告</b> <ul style="list-style-type: none"><li>●改造の禁止 本装置を分解・改造しないでください。火災・感電の原因となります。</li><li>●ぬらすことの禁止 本装置に水が入ったり、ぬらさぬようご注意ください。火災・感電の原因となります。</li></ul>
---	---

##### (4) その他のご注意

	<b>注意</b> <ul style="list-style-type: none"><li>●雷のときの注意 雷が激しいときは、電源コードをコンセントから抜いてください。万一落雷があった場合、火災・感電の原因となることがあります。雷が発生した際は、感電のおそれがあるので、電源アダプタ、電源コードおよびLANケーブルに触れないようにしてください。</li><li>●電源ケーブルの清掃 コンセントとソケットの間のほこりは定期的に（半年に1回程度）に取り除いてください。放置しておくと、火災・感電の原因となることがあります。</li><li>●長期間ご使用にならないときの注意 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源コードをコンセントから抜いてください。</li></ul>
---	---

●著作権について

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作権者及び著作権者の権利が保護されています。このした著作物を複製することは、個人的に又は家庭内で使用する目的のみで行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」、「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本装置を使用して複製などをされる場合には、著作権法を遵守の上、適切にご利用をこころがけていただきますようお願いいたします。

●プライバシー・肖像権について

カメラの設置や利用につきましては、お客様の責任で被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、行ってください。  
※「プライバシーは、私生活をみだりに公開されないという法的保障ない権利、もしくは自己に関する情報をコントロールする権利。また、肖像権は、みだりに他人から自らの容ぼう・姿態を撮影されたり、公開されない権利」と一般的に言われています。

●セキュリティーについて

本装置をネットワークに接続する場合、必ずパスワードを設定してください。また、設定したパスワードは忘れないようにメモしてください。パスワードを設定しないと、映像が外部に流出するおそれがあります。

●免責事項について

- ・地震・雷・風水害などの天災および当社責任以外の火災、第三者による行為、その他事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・本紙の記載内容を守らないことにより生じた損害に関しては、一切責任を負いません。
- ・本紙に記載されている付属品・ソフトウェア以外の機器の接続やソフトウェアの使用により、誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・事故や本装置の故障・修理・その他取り扱いによって、本装置に登録された設定データなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

●設置工事をご希望の場合

カメラ・録画装置の設置工事をご希望する場合、弊社までご連絡ください。

●設置工事をされる方へ

- ・ノイズが発生するおそれがある環境（機器の使う）に設置する場合、必要に応じて次の対策も行ってください。
- ・シールド付き LAN ケーブルを使用してください。
- ・録画装置本体の裏面の接地端子（ネジ）からアースを取ってください。
- ・ケーブルにフェライトコアを取り付けて、ノイズを低減させてください。

●内蔵ハードディスクを交換した場合

お客様が内蔵ハードディスクの交換を行った時点から、納品日からの1年間の無償保証対象外となりますので予めご了承ください。

■ 製品保証書

## 製品保証書

この製品は下記の通り保証いたします。

1. この製品は、厳密な品質管理と検査を経てお届けしたものです。保証期間内に、通常の使用状態において万一故障した場合には、本体に記載された納品日から1年間無償で修理・交換いたします。
2. 修理の際は、必ず当社サービスに機器一式とこの保証書をご郵送の上、お届けてください。
3. 無償修理期間外の場合も、下記に記載する項目に該当する場合は有償修理となります。
4. この保証書は再発行いたしません。大切に保管ください。
5. この保証書は日本国内でのみ有効です。  
(This warranty is valid only in JAPAN)

**見本**

**LET'S** 今、求められるニーズを  
株式会社 **レッツ** コーポレーション

商品名	FHD見張隊 pro	
型名	L-FHDM-Pro	シリアルNo.
お買い上げ日	年 月	
保証期間	(お買い上げ日より) 1年	
お客様	郵便番号	〒□□□-□□□□
	ご住所	〒□□□-□□□□ □□□□
ご芳名	様	
連絡先	〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内二丁目20番地1 レッツ丸の内本社2号館ビル 株式会社レッツ・コーポレーション カスタマーサービス TEL: 052-209-7860	

次の場合には有償修理となります。

(イ) 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障および損傷。  
 (ロ) 受け取り後の搬送、移動、落下等による故障および損傷。  
 (ハ) 火災、風水害、地震、雷その他の天災地変および異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）などによる故障および損傷。  
 (ニ) 特殊環境（たとえば極度の湿気、塩害、ガス害、公害、塵埃、極寒など）による故障および損傷。  
 (ホ) 保証書のご提示がない場合。  
 (ヘ) 保証書の紛失あるいは所定事項の未記入または字句を改ざんされた場合。

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更される場合がありますので、ご了承ください。

■ お問い合わせ先 株式会社 **レッツ** コーポレーション

- 本社 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内二丁目20-1 レッツ丸の内本社2号館ビル  
TEL: 052-201-6230 FAX: 052-201-5050
- サービス TEL: 052-209-7860 FAX: 052-201-5050
- 東京営業所 〒104-0061 東京都中央区銀座八丁目19-3 銀座竹葉亭ビル6F  
TEL: 03-3546-0889 FAX: 03-3546-0941
- 大阪営業所 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原1-2-9 新大阪ハイロードビル5F  
TEL: 06-6151-5749
- URL <http://www.lets-co.jp/lets/>